

行政報告の主な内容（7課14項目）

(1)総務課	合同葬について
	執行体制について
	国の栄典関係について
	自衛隊関係について
	防災関係について
(2)企画商工観光課	平成30年度ふるさと応援モニター事業の実績について
	十勝岳ジオパーク推進協議会運営体制の整備について
(3)町民生活課	町税等の収納状況について
(4)保健福祉課	上富良野町高齢者事業団創立30周年記念式典・祝賀会について
(5)農業振興課	農作物の生育状況について
(6)建設水道課	建設産業安全大会について
	治水砂防関係について
(7)教育振興課	上富良野高校の入学状況について
(8)総務課	建設工事の発注状況について

行政報告

(令和元年6月定例町議会)

議員各位におかれましては、公私共に何かとご多用のところ、第2回定例町議会にご出席いただき、誠にありがとうございます。

この機会に、3月定例町議会以降における町政執行の概要について報告させていただきます。

(総務課行政報告 [総務班関係])

はじめに、上富良野町・ふらの農業協同組合による合同葬についてであります。名誉町民 元上富良野町長 故菅野様が5月14日にご逝去されたことから、5月18日に通夜を、19日に合同葬並びに告別式を、社会教育総合センターにて執り行い、故人にゆかりのある600名を超える皆様のご参列をいただき、菅野元町長の人柄とご遺徳を偲び、故人の冥福を祈ったところであります。

次に、本年度4月からの執行体制についてであります。職員数については、昨年度中の定年退職者など8名の欠員に対して、看護師2名、臨床検査技師1名、臨床心理士1名、保健師1名、栄養士1名、介護士5名、一般事務職3名の採用を行い、昨年度当初から6名増の193名による執行体制としたところであります。

今後とも、町民の皆さまとの協働のまちづくりを進めるため、必要な組織体制の見直しを行いながら、業務の円滑な推進と体制の強化に取り組んでまいります。

次に、国の栄典関係についてであります。5月21日付けの発令による危険業務従事者叙勲において、防衛功労者2名、消防功労者1名の方が

瑞宝双光章を、また、防衛功労者3名の方が瑞宝単光章を受賞されたところであり、受賞者のこれまでの功績に心から敬意を表するものであります。

(総務課行政報告 [基地調整・危機管理室関係])

次に、自衛隊関係についてであります。3月26日北部方面後方支援隊に第102弾薬大隊が新編され、その隷下部隊として第1弾薬中隊が上富良野駐屯地に新編され、4月1日に新編部隊紹介行事が上富良野駐屯地で行われ、今後の活動を祈念し富良野地方自衛隊協力会から応援旗を贈呈したところであります。

基地対策関係については、6月10日に北海道基地協議会によります「防衛施設周辺整備対策に関する要望」及び「基地交付金等に関する要望」を道内関係機関に対し、行ってまいりました。

記念行事関係では、5月25日の北部方面後方支援隊創隊記念行事、6月2日の上富良野駐屯地創立記念行事、6月16日の第2師団及び旭川駐屯地創立記念行事へ参加したところであります。

次に、防災関係についてであります。北海道と共同開催している「親子の火山砂防見学会」が、十勝岳大正泥流についての学びを通じて火山災害に対する地域の防災意識の向上を図る取り組みとして評価され、6月6日神奈川県横須賀市で開催された「土砂災害防止全国の集い」において「土砂災害防止功労者」として表彰を受けてきたところであります。

(企画商工観光課行政報告 [企画政策班関係])

次に、平成30年度における、ふるさと応援モニター事業の実績についてであります。件数で8,461件、金額にして約1億196万円のご寄附があったところであります。モニター商品代金や配送料、取扱委託料など、必要経費の約5千45万円を差し引いた金額は約5千151万円と

なり、今後の事業に備えた基金への積立てを行うとともに、事務事業の円滑な遂行に向け、適切に歳出化を図ってまいります。

掲載するサイトにつきましては、従来の「さとふる」「ふるさとチョイス」「ふるまる」の3つに加え、本年度から「楽天」での取り扱いも開始したところであり、本事業を通じまして、本町の産業振興はもとより、「かみふらのブランド」の知名度、魅力向上を図っていくとともに、自主財源の一助となるよう努めてまいります。

(企画商工観光課行政報告 [ジオパーク推進室関係])

次に、十勝岳ジオパーク推進協議会運営体制の整備についてであります。本年度より十勝岳ジオパーク推進協議会の体制強化を図るため、美瑛町内に事務所を新たに設置し、本町の職員1名を常駐させ、より一層、一体的な活動が推進されるよう、運営体制の強化、整備を図ったところであります。また、専門員の募集につきましても、人員確保に向け引き続き行ってまいります。

(町民生活課行政報告 [税務班関係])

次に、町税等の徴収状況についてであります。例年どおり、納税相談や滞納者に対する督促・差押え等を行い、徴収に努めてまいりました。

これらにより、平成30年度の収納率は、滞納繰越分を含め、町税で前年度比0.1%増の99.7%、国保税で0.2%増の99.0%と高い水準を確保できたところであります。滞納繰越金は、前年対比で、町税39万3千円、国保税45万1千円減少し、町税で360万5千円、国保税で319万3千円となっております。

今後も納期内納税の啓発と収納率の向上に努めてまいります。

(保健福祉課行政報告 [高齢者支援班関係])

次に、上富良野町高齢者事業団創立30周年記念式典・祝賀会についてありますが、4月23日、プラザトミヤマにおきまして多くの会員と来賓が出席し盛会に開催されました。

これまで永きにわたり会員及び役員を務めてこられた方々への表彰と合わせて、30年の活動歴史を振り返り、高齢者事業団の更なる発展を誓ったところでもあります。

(農業振興課行政報告 [農業振興班関係])

次に、農作物の生育状況についてありますが、今春は、例年より雪解けがやや早く進んだことから、耕起作業をはじめ、播種・移植作業などが、順調に進み、作物の生育についても平年並みに推移しているところでもあります。

引き続き、今後の生育状況を注視しつつ、農業関係機関相互の連絡をより密にし、作業の安全と豊作を願い事業の推進に努めてまいります。

(建設水道課行政報告 [土木建設班関係])

次に、建設産業安全大会についてありますが、建設工事の繁忙期を迎えるにあたって、4月25日に建設業協会と商工会工業部会の共催により、保健福祉総合センターかみんを会場に建設事業従事者約150名が集い開催されました。

大会では、交通事故や労働災害の防止を参加者全員で確認し、無事故を誓ったところでもあります。

次に、治水砂防関係についてありますが、5月21日に、北海道治水砂防海岸事業促進同盟及び北海道防災協会の通常総会に、また、5月30日に、全国治水砂防協会の通常総会に出席し、砂防事業の拡充及び促進に向けた活動の推進を確認したところでもあります。

(教育振興課行政報告 [学校教育班関係])

次に、上富良野高校への入学状況についてであります。今春の新入学者数は、地元の中学卒業生13名を含む17名となり、全校生徒数は、73名となったところであります。

次年度に向けては、入学者の確保に向け、振興策のさらなる拡充とあわせ、地域の皆様のご理解とご協力をいただき、魅力ある学校づくりへの支援と地元高校の存続に引き続き努めてまいります。

(総務課行政報告 [財政管理班関係])

最後に、建設工事の発注状況についてであります。本年度、入札執行した建設工事は、6月12日現在、件数で15件、事業費総額で1億2千492万8千円となっております。また、本年度、発注予定の建設工事は42件で、その情報については4月1日付けで公表したところであります。

なお、お手元に「令和元年度建設工事発注状況」を配布しておりますので、後程ご高覧いただきたく存じます。